

潘 ムブンさん

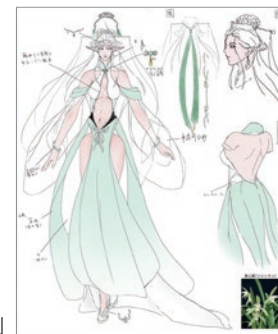
留学生 中華人民共和国出身

フィギュア制作の面白さを 教えてくれた造形短期大学部 将来の夢も見つかりました

私は小さい頃から日本のマンガが好きで、特に「ドラゴンボール」にハマっていました。高校時代には美術生としてデッサンや色彩画を学び、日本への留学を決意した時も、アート分野をより深く学べる場所を考え、造形短期大学部を選びました。

いろいろな科目を選べることはとても魅力的でした。当然のように好きなマンガも履修しましたが、当時の私の語学力では少し難しく…。そんな時に出会えたのが「フィギュア制作」でした。1年次の前期に履修したのですが、プロのフィギュア作家の先生がキャラクターを立体化していく方法を丁寧に教えてくれました。専門用語の聞き取り、理解するには苦労もありましたが、翻訳アプリを駆使して必死に学びました。最初は小さな魚を作ることから始まった授業でしたが、作品を最後まで一人で造り上げた時の嬉しさと達成感は今でも覚えています。

卒業研究では、母国の小説「西遊記」に登場する架空のキャラクター、孫悟空を制作しました。マンガやアニメ化されることが多いキャラクターですが、自身でイメージして作りました。卒業後も、フィギュア分野の勉強を続けてプロのフィギュア原型師を目指したいです。そして、私が手がけた作品で、日本や中国で展覧会ができればと思っています。



● キャラクターデザイン
「花のキャラクター案」



● 卒業研究「悟空」(部分)



● 立体構成「帽子」



● 卒業研究「悟空」